



2学期スタート

たくさんの荷物を抱え、子供たちが次々と登校してきました。夏休みの間、静かだった学校が一気に活気づきました。やっぱり学校の主役は子供たちです。この夏休み、大きな事故や事件が起こらず、こうして無事に2学期を迎えられたことをとても幸せに思います。

さて、今日から2学期。これから、日増しに涼くなる季節、暑くもなく寒くもなく、大変しのぎやすいこの秋の季節は、学習やスポーツ、読書や遊びなど、子供たちの活動がより活発になる季節です。

柿は晩秋に赤い実になりますが、実際は5月ごろからすでに小さく青い実を付けています。それが夏の間には少しずつ大きくなり、秋に色付き、ずっしりとした柿が実ります。これは、子供たちの成長と似ています。「夏までに培った体力、知力、様々な体験などを基盤にして、2学期に大きく成長してほしい。」この秋がそんな実りの秋になるよう、全職員で子供たちを支援していきたいと思っています。

2学期も保護者や地域の皆様と連携を図りながら教育活動を進めてまいります。ご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

ウェルビーイング ～幸せはコントロールできる～

「ウェルビーイング」という言葉をよく聞くようになりました。国も盛んに「ウェルビーイングを目指しましょう」と発信しています。今や国の教育振興基本計画の柱の一つにもなっています。

ウェルビーイングは、「幸せ」を意味し、「体と心と社会のよい状態（well よい being 状態）」を指す言葉です。この研究者である慶応大学の前野隆司教授は、次にあげる幸せの四つの因子を意識することで、幸せはコントロールできると述べています。

< 1 「やってみよう！」因子・・・自己実現と成長 >

「やってみたい」という気持ちをもって、自分を高めている」

< 2 「ありがとう！」因子・・・つながりと感謝 >

「誰かのおかげで今の自分があること、今何かができていることを考えられる」

< 3 「なんとかなる！」因子・・・前向き >

「くよくよしないで、気持ちをきりかえて進む、あきらめないで前向きに進む」

< 4 「あなたらしく！」因子・・・自信 >

「人と自分を比べない、自分らしく生きる」

「やってみよう」「ありがとう」「なんとかなる」「あなたらしく」

今日の始業式で、子供たちにこの4つの意識について話をしました。ウェルビーイングな学校づくりを目指したいと思っています。

長崎市小学校体育大会について

今年の長崎市小学校体育大会（小体会）は、10月16日（水）に行われます。長崎市内の小学校6年生児童が一堂に会し、様々な競技に参加して競い合うこの大会は、次のような目的をもって行われます。

- 運動に親しむとともに、体力の向上を目指す。
- 進んで規則を守り、互いに責任を果たし、併せて友好親善の情を深める。
- よき社会人としての資質を養うとともに、本市小学校体育の振興を図り、生涯スポーツの基礎を培う。

勝ち負けも大事ですが、そのことだけに一喜一憂することなく、この取組を通してぜひ子供たちに「礼儀」「マナー」「感謝する気持ち」などの「生きる力」を育てたいと思っています。

本校の6年生は、「陸上」「バスケットボール」「玉入れ」「長なわ」に出場します。今月から練習が始まります。ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

9月の主な行事

9月	2日（月）	始業式
	3日（火）	給食開始
	4日（水）	体位測定（6年）
	5日（木）	体位測定（5年） 夏休み作品展示（～10日）
	6日（金）	体位測定（4年） 委員会活動・代表委員会
	9日（月）	体位測定（3年）
	10日（火）	体位測定（2年）
	11日（水）	体位測定（1年）
	12日（木）	修学旅行（～13日 阿蘇・荒尾方面）
	17日（火）	縦割り活動
	24日（火）	音楽集会
	25日（水）	集団下校